

近畿本部 経営工学部会2022年4月度定例会および研修会議事録

日時 2022年4月16日(土) 13:30~17:00

開催場所 WEB開催(Zoom)

出席者 29名

配布資料 ①研修会議事進行表、②経営工学部会出席者名簿、③ 研修会資料第1部、第2部、④入室時の操作、発言方法、トラブル相談窓口、⑤2021年度会計報告書、⑥部会活動報告および諸連絡事項、⑦(業務研究会)見学会、宿泊研究会一覧表、⑧6月度部会資料について(兵神装備)

司会進行 担当幹事 神原技術士

1. 開会挨拶(荒井部会長)

- (1) 前回の部会からこの2ヶ月間を振り返れば、やはり最大の事案は、ロシアによるウクライナ軍事侵攻です。今までの平和は、実は大変危うかった事を実感しています。ロシアへの経済制裁の影響、オミクロン株派生型「XE」による第7波の懸念、中国上海のロックダウンなどなど、混とんとした状況が続いております。その一方で我々経営工学部会は、部会員の専門領域調査など着々と今年度運営の準備を重ねてきました。経営工学部門としての網羅性を備え、様々な意見交換が気兼ねなくできる部会でありたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。
- (2) 本日は、近畿本部の倫理委員会の堤先生に、「食」の課題、技術、法、その裏の倫理リスクについてお話いただきます。身近な「食」を題材として、皆様の倫理感度を一層上げていただければと思います。

2. 初参加者紹介 なし

3. 研修会

- ・演題: 「日本の「食」とサステナビリティ」
- ・講師: 堤浩子 技術士(生物工学) 月桂冠株式会社
- ・概要: 日本の「食」は多様化し、様々な食材が用いられ農産物や加工食品も多く市場に並んでいる。「食」はヒト



の健康に直結し、消費者からは安心・安全を満たす製品や農産物が望まれている。また、安定的な食糧供給が脅かされる要因も多く、対応するための栽培技術や従来の品種改良、遺伝子組換え技術が開発されている。これら新技術がもたらす影響も踏まえ、どのようにすれば「食」の安心・安全そして安定的な供給となるのか、身近な食から考える機会を与えて頂いた。

本日の研修会は、第1部、第2部の2部構成で、各御講演の後、4グループに分かれてディスカッションを行い、全体会議でその内容を発表する新形式で、会を進行した。

4. 日本技術士会近畿本部経営工学部会年次総会

- ・荒井部会長から2021年度 活動報告、2022年度 活動計画について資料で説明があった。美馬会計幹事より会計報告があり、藤原監査役より内容に間違いのない事の報告があった。各内容について、挙手により賛成多数を確認した。

5. 部会活動報告及び諸連絡事項など

今後の運営計画

部会 + 研修会	日程	行事担当
6月度	6 / 11	田代 / 古橋
8月度	8 / 20	萩野 / 北川
10月度	10 / 15	山口 / 神原
12月度 + 忘年会	12 / 17	田代 / 古橋
2月度	2 / 18	萩野 / 北川
4月度 (総会)	4 / 15	山口 / 神原

6. 今後の予定

近畿本部の主な活動予定

- 4 / 16 (土) 第1次試験 合格祝賀会 (大阪科学技術センター)
- 5 / 19 (木) - 20 (金) インフラメンテナンス国民会議フォーラム (大阪市中央公会堂)
- 5 / 28 (土) 第2次試験 合格祝賀会 (大阪科学技術センター)
- 6 / 15 (水) 日本技術士会 総会
- 6 / 18 (土) 近畿本部 年次大会 (大阪科学技術センター)
- 7 / 2 (土) 修習技術者支援セミナー
- 7 / 3 (日) 兵庫県支部年次大会 (神戸市産業振興センター)
- 7 / 17 (日) - 18 (月) 技術士第2次試験
- 10 / 28 (金) - 31 (月) 第48回 技術士全国大会 (奈良・関西)
「まほろばの国から未来社会へ！～技術の融合と新たなイノベーション～」
- 11 / 27 (日) 技術士第1次試験

7. 自由発言、その他

6月部会での使用資料送付の件説明

三浦卓司技術士 兵神装備株式会社

8. 閉会挨拶 (担当幹事 山口)

本日の御講演の中で、「健康寿命の実情」「遺伝子組換え」「機能性食品」「バーチャルウォーター」「カルバミン酸エチル」といった言葉を学び、今後レベルの高い判断基準を持つことができました。ディスカッションでは、経営工学らしく、倫理の課題を「品質」「コスト」といった観点から盛んに議論ができて良かったです。堤先生、貴重な御講演ありがとうございました。

以上 (文責：山口誠)